

## ニュースリリース

2012 年 4 月 23 日

### アライアンス・バーンスタインのグローバル債券型ファンドが 「R&I ファンド大賞 2012」を受賞

【東京—2012 年 4 月 23 日】アライアンス・バーンスタイン株式会社(東京都千代田区)(代表取締役社長: 山本誠一郎)が運用する債券型ファンドが、「R&I ファンド大賞 2012」において 2 部門でそれぞれ「最優秀ファンド賞」「優秀ファンド賞」を受賞しました。

**【部門】** 投資信託 外国債券部門 最優秀ファンド賞  
**【ファンド名】** アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープン A(為替ヘッジなし)  
(愛称: NK・コンパス<羅針盤>)

**【部門】** 確定拠出年金 外国債券部門 優秀ファンド賞  
**【ファンド名】** アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド  
(愛称: ボンド・ストーリー)

#### アライアンス・バーンスタインについて

アライアンス・バーンスタインは、世界各国において、機関投資家や個人投資家、個人富裕層に対して、高品質の研究と広い範囲にわたる資産運用サービスを提供する世界有数の資産運用会社です。運用プロフェッショナル500名以上(2011年12月31日現在)を擁し、様々な資産運用サービスを世界20カ国以上の市場で提供しています。2011年12月31日時点の運用資産総額は約31.2兆円です。アライアンス・バーンスタイン・ホールディング・エル・ピーはニューヨーク証券取引所に上場しています。

#### アライアンス・バーンスタイン株式会社について

アライアンス・バーンスタイン株式会社は、アライアンス・バーンスタインの日本拠点です。1986年の拠点開設以来、個人投資家や機関投資家向けに投資信託や年金運用などの投資サービスを提供しています。2011年12月31日時点の運用資産総額は約1兆9,033億円です。より詳しい情報は、<http://www.alliancebernstein.co.jp/> をご覧ください。

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第303号

加入協会:社団法人投資信託協会/社団法人日本証券投資顧問業協会

#### <ご留意事項>

当資料は、ニュースリリースとしてアライアンス・バーンスタイン株式会社が作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。また、勧誘を目的に使用することはできません。当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料は、信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、貯金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

## 「R&Iファンド大賞2012」の概要について

「投資信託」、「投資信託／総合部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「確定拠出年金」は確定拠出年金向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金」は『R&Iユニバース計測サービス』に登録されているファンド、を対象にしており、いずれも基本的にR&Iによる分類をベースとしている。選考は、「投資信託」、「確定拠出年金」、「確定給付年金」では2010、2011、2012年それぞれの3月末時点における1年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位75%に入っているファンドに関して、2012年3月末における3年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託」、「確定拠出年金」では“シャープ・レシオ”を採用、表彰対象は設定から3年以上かつ償還予定日まで1年以上の期間を有し、残高が10億円以上かつカテゴリ内で上位75%以上の条件を満たすファンドとしている。「確定給付年金」では原則として定量評価に“インフォメーション・レシオ”を採用、定量評価がプラスのファンドを表彰対象としている。なお、上位1ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位2ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「投資信託／総合部門」では、2012年3月末において残高10億円以上のファンドを3本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの3年間における“シャープ・レシオ”の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位1社を「最優秀賞」、次位1社を「優秀賞」として表彰している。

詳細はR&Iのウェブサイト( [http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund\\_award/](http://www.r-i.co.jp/jpn/ie/itr/fund_award/) )をご覧ください。

上記の記載内容は R&I が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。「R&Iファンド大賞」は、過去のデータに基づいたものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、投資の参考となる情報を提供することのみを目的としており、投資家に当該ファンドの購入、売却、保有を推奨するものではありません。また、R&Iの顧客に対して提供している定性評価情報とは関係ありません。当大賞は信頼すべき情報に基づいてR&Iが算出したものであり、その正確性及び完全性は必ずしも保証されていません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務(信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務)です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権その他の権利は、R&Iに帰属します。R&Iの許諾無く、これらの情報を使用(複製、改変、送信、頒布、切除を含む)することを禁じます。「投資信託／総合部門」の各カテゴリについては、受賞運用会社の該当ファンドの平均的な運用実績を評価したもので、必ずしも受賞運用会社の全ての個別ファンドそれぞれについて運用実績が優れていることを示すものではありません。投信の基準価額等は QUICK 調べ。

---

お問合せ先:

アライアンス・バーンスタイン株式会社  
マーケティング・コミュニケーション部  
後藤 浩(ごとう ひろし)／安富 円香(やすとみ まどか)  
TEL:03-5962-9135

## 投資リスクについて

各ファンドは、主として公社債などの値動きのある金融商品等に投資しますので、組入れられた金融商品等の値動き(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)により基準価額は変動し、投資元本を割り込むことがあります。したがって、元金が保証されているものではありません。当ファンドの運用による損益は全て投資者に帰属します。投資信託は預貯金と異なります。

## 基準価額の変動要因

### 【金利リスク】

一般に債券価格は金利上昇時に下落、低下時に上昇し、変動リスクは長期債ほど大きくなります。

### 【信用リスク】

発行国や発行体の債務返済能力、業績・財務内容、格付け、市場環境の変化等により、債券価格は大きく変動することがあります。デフォルト(債務不履行)が生じると債券価格は大きく下落し、機動的に売買できないこともあります。格付けの高い債権に比較して、高利回り社債や新興諸国の債券はデフォルトの恐れが高いと考えられます。また、金融商品等の取引相手方にデフォルトが生じた場合等には、損失を被るリスクがあります。

### 【カントリー・リスク】

発行国の政治・経済・社会情勢の変化で金融・証券市場が混乱し、金融商品等の価格が大きく変動する可能性があります。一般に新興国市場は、市場規模、法制度、インフラなどが限定的なこと、価格変動性が大きいこと、決済の効率性が低いことなどから、リスクが高くなります。

### 【流動性リスク】

市場規模や取引量が限られる場合などに、機動的に金融商品等の取引ができない可能性があり、結果として損失を被るリスクがあります。

### 【アセット・バック証券への投資に伴うリスク】

(アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープン A(為替ヘッジなし)のみ該当)  
アセット・バック証券は、元本の一部の満期前償還によっても価格が変動することがあります。

### 【為替変動リスク】

外貨建資産に対し原則として為替ヘッジを行いませんので、基準価額は為替相場の変動の影響を受けます。

※基準価額の変動要因は上記に限定されるものではありません。

## その他の留意点

当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の 6 の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。

## お客様にご負担いただく費用

お客様には以下の費用の合計額をご負担いただきます。なお、以下の費用は、お客様が各ファンドを保有される期間等に応じて異なるものが含まれているため、合計額を表示することができません。

### ①アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ハイ・インカム・オープン A(為替ヘッジなし)

#### 投資者が直接的に負担する費用

##### 購入時手数料

###### ■ 購入時にご負担いただく場合

購入価額と購入口数を乗じて得た金額に、販売会社が別に定める購入時手数料率(2.1%(税抜 2.0%)を上限とします。)を乗じて得た額とします。

収益分配金の再投資およびスイッチングにより購入する場合は、無手数料となります。

###### ■ 購入後にご負担いただく場合

購入時は無手数料とします。ただし、購入後、決算時に収益分配金から、「後取り手数料」としてご負担いただきます。スイッチングにより購入するファンドの「後取り手数料」は、換金するファンドの決算期数 20 回の残回数分となります。

「後取り手数料」とは

- ・決算期数 20 回にわたり、決算時に収益分配金から控除します。
- ・各決算時にご負担いただく当該手数料は、決算時における各受益者の保有額\*1に、0.105%(税抜 0.1%)を上限とする販売会社が定める手数料率を乗じて得た金額となります。
- ・控除回数は 20 回です。したがって、21 回目以降の決算時には当該手数料は発生しません。
- ・当該手数料の控除回数が 20 回に達する前にご換金された場合には、換金金額\*2 に(販売会社が定める手数料率×20 回に満たない不足回数)を乗じて得た金額を一括してご負担いただきます。

\*1 決算日の基準価額×保有口数÷10,000

\*2 換金時の基準価額または買取価額×換金口数÷10,000

※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

信託財産留保額  
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)

純資産総額に対して年 1.6275%(税抜年 1.55%)の率を乗じて得た額とします。

その他の費用・手数料

監査報酬／信託事務の処理に要する諸費用／金融商品等の売買時の売買委託手数料／外貨建資産の保管等に要する費用／信託財産に関する租税等

※投資者の皆様様の保有期間中その都度かかります。なお、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示できません。

②アライアンス・バーンスタイン・アライアンス・バーンスタイン・グローバル・ボンド・ファンド

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料

購入価額と購入口数を乗じて得た金額に、販売会社が別に定める購入時手数料率(2.1%(税抜 2.0%)を上限とします。)を乗じて得た額とします。

信託財産留保額  
ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用(信託報酬)

純資産総額に対して年 1.2285%(税抜年 1.17%)の率を乗じて得た額とします。

その他の費用・手数料

監査報酬／信託事務の処理に要する諸費用／金融商品等の売買時の売買委託手数料／外貨建資産の保管等に要する費用／信託財産に関する租税等

※投資者の皆様様の保有期間中その都度かかります。なお、これらの費用は運用状況等により変動するため、事前に料率・上限額等を表示できません。



アライアンス・バーンスタイン株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 303 号

【加入協会】 社団法人投資信託協会／社団法人日本証券投資顧問業協会